あなたの生活と行政をつなぐ 「日本の生活と行政をつなぐ 「日本の生活と行政をつなく 「日本の生活と対象をはないます。」 「日本の生活ないます。」 「





実施計画(令和4年度~令和6年度)

意見募集

市民の皆さんのご意見をお聞かせください。

市では、徹底した情報公開による市民協働・市民参加型の行政運営を推進するため、 本年度策定する実施計画(令和4年度~令和6年度)を決定する前の段階で、事業化の 是非等についてのご意見を市民の皆さんから募集します。

意見募集の趣旨

市では毎年度に実施計画の策定を行っていますが、今年度の計画策定にあたり、「**事業を実施するべきかどうか」「事業の内容はこれで良いか」**等について、市民の皆さんのご意見を募集します。

お寄せいただいたご意見は、市が計画を決定していく際の参考とさせていただき、今後の施策・事業展開 に反映させていきます。

意見を募集する事業

今年度の実施計画策定方針として、以下の項目を重点として位置付け、事業を実施していきます。

- ●地方創生を推進するための次の視点に立った取り組み
 - ○高速交通網の充実等、「市の卓越性」を最大限に生かす事業
 - ○時代に即した、次に掲げる視点に立った事業
 - 人口の社会増や自然増に向けた主なターゲット層とする「若い世代」に明確に訴求する事業
 - ・官民を挙げたDX化に資する事業
 - 人材還流や産業の輸出入など、グローバル化を図る事業
 - 官民のボーダレス化および公共的役割の担い手の多様化を促進する事業
- ●「暮らしやすさ」をさらに高めるための取り組み
 - ○ポストコロナ時代に対応する事業
 - ○令和元年東日本台風を教訓として、「災害の少ないまち」から「災害に強いまち」への転換を図る など、社会基盤、環境課題、地域活力など多方面の課題解決に貢献する事業
 - ○高齢化率の高まりを踏まえ、高齢者に対するハイリスク・アプローチの視点に立つ事業
 - ○全市民参加型の市政を目指す中、更なる女性の参画を促進する事業
- ●自主財源の確保に向けた取り組み

今回意見を募集する事業は、上記の重点項目のいずれかに該当し、主に新規で実施を検討している 事業の中から、8事業を意見募集の対象としています。

留意事項

- ①掲載された事業の内容、時期、事業費などはあくまで検討ベースのものです。このため、事業内容のみならず、 事業の実施自体が確定しているものではありません。
- ②今回の意見募集の結果等も踏まえ、実施計画に計上する事業を選別していきます。
- ③社会経済情勢等の変化により、事業によっては今年度実施計画に計上された後、来年度以降の予算編成や 実施計画策定の段階で内容等が見直される場合があります。

意見の提出方法

指定の様式はありませんので、任意の様式に「事業番号・事業名」と「ご意見・ご提言」のほか、「氏名」 「住所」をご記入いただき、次のいずれかの方法により提出してください。

- ●郵送 〒385-8501 佐久市中込3056番地 佐久市役所 企画課宛
- ●電子メール kikaku@city.saku.nagano.jp
- ●ファックス 63-3313
- ●持参 市役所本庁企画課、各支所総務税務係、各出張所の窓口
- ※電話および口頭でご意見をいただくことはできません。

意見の募集期間

8月26日休~9月17日金

※お寄せいただいたご意見の集計結果・回答などは、今後の市広報紙やホームページに掲載します。

■問合せ 企画課 ☎62-3067(直通)

実施計画意見募集事業一覧表

事業番号	1							
事業名	行政DX	推進事業		担当課	情報政策課			
事業の内容	彫りとなり らの脱却な そこで、 とともに、 率化を図り	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を背景に、行政のデジタル化の必要性が浮き 彫りとなり、行政手続のオンライン化・ワンストップ化や、書面・押印・対面主義からの脱却などが一層求められています。 そこで、デジタル技術やAI等を活用してこれらを解決し、市民サービスの向上を図るとともに、市役所内部においても業務可視化による事務の現状把握を行い、業務の効率化を図ります。また、市役所に不足しているデジタル人材を配置し、DXの推進体制を強化します。						
事業の効果	本事業の	本事業の実施により、市民サービスの更なる向上を図ります。						
事業年度	令和	4年度~	松車業弗	63.0	∩∩≠⊞	(うちR4~6年度)		
尹未十反	令和8年度		総事業費 63,	03,0	3,000千円	(56,000千円)		

事業番号	2						
事業名	ビッグデ	ータ活用ツー	・ル導入事業	担当課	情報政策課		
事業の内容	行政における各種政策立案に当たり、事業効果の測定に重要な関連を持つ情報や統計等のデータを活用することは、政策の有効性を高め、市民の行政への信頼確保につながります。 そこで、既存のデータ活用に加え、ビッグデータ活用ツールを導入し、データに基づく政策立案を強化します。						
事業の効果	本事業の実施により、より効果の高い政策立案を実現します。						
事業年度	令和	4年度~	総事業費	9 68	80壬四	(うちR4~6年度)	
尹未十反	令和	8年度	心学术具	7,00	9,680千円	(5,940千円)	

事業番号	3							
事業名	佐久平女性大学(仮称)設立事業 <mark>担当課</mark> 人権同和課							
事業の内容	本市における審議会等の女性登用率は、県下19市中最下位にあるなど、市政への女性の参画が十分とはいえない状況にあります。 そこで、個々人の男女共同参画に対する意識改革に加え、社会で活躍したいと希望する女性への支援として、「佐久平女性大学(仮称)」を設立し、スキルアップを求める女性の学ぶ場を提供します。							
事業の効果	本事業の実施により、スキルアップした女性が職場や地域などで活躍し、女性活躍・男女共同参画社会の実現に寄与します。							
事業年度	令和	4年度~	27 /	95千円	(うちR4~6年度)			
学术 十反	令和8年度	総事業費 27,49	+70 17	(16,497千円)				

事業番号	4							
事業名	地域公共交通体系運営事業				担当課	生活環境課		
事業の内容	十分な利流 実態調査 していては、 そこで、 通による効型 から金曜る	まで、路線バスやデマンド交通などによる地域公共交通を運用してきましたが、 利活用が図られていない状況にあります。 関査によれば、市内20~60代の90%以上が自家用車を保有し公共交通を利用 ない一方で、交通弱者(高齢者、運転免許自主返納者、障がい者、学生等)に は、十分な移動支援が行き届いていない状況が伺えます。 で、「分かりやすい・使いやすいスマートな公共交通」を目指し、デマンド交いては、市内全エリアを対象としたコールセンター設置、AI配車システム導入 効率的な配車・運行(自宅前乗車、乗車1時間前予約など)や市内全域で月曜 電までの統一運行を、検証を経て本格実施します。また、既存路線バスについ 利用者ニーズに合わせた運行の見直し等を実施します。						
事業の効果		事業の実施により、本当に困っている人のための公共交通へと転換し、交通弱者 の地域で暮らす不安を解消します。						
事業任度	令和4年度~ 令和8年度		総事業費	1 137	650千円	(うちR4~6年度)		
学 术一区			以不予の	総事業質 1,137,6	.000111	(685,625千円)		

事業番号	5						
事業名	中込地区新保育園整備事業				担当課	子育て支援課	
事業の内容	佐久市立中込第一保育園と中込第二保育園は、建設から40年以上が経過し、施設や設備の老朽化が進んでいることから、安全面や機能面に不具合を生じるおそれがあります。 そこで、児童数の変動を踏まえ、2園を統合し、中込地区に新しい保育園の整備を行います。						
事業の効果	本事業の実施により、施設などの安全性の確保や、保護者の就労形態の変化を背景とした多様化する保育ニーズへの対応が図られ、安心・安全な子育て環境の実現に寄与します。						
事業年度	令和3年度~		総事業費	1 21 3	1,213,212千円	(うちR4~6年度)	
尹未十反	令和8年度	総事乗貨 1,213	1,210,	(411,586千円)			

事業番号	6							
事業名	家庭ごみ・粗大ごみ収集支援事業 担当課 高齢者福祉課							
事業の内容	現在、身体的機能の低下により、家庭ごみを指定の収集場所まで搬出することが困難な高齢者世帯などに対し、可燃ごみや埋立ごみなどの家庭ごみの収集支援を行っていますが、運搬手段がなく、処理施設へ直接持込みが困難な粗大ごみの搬出に課題を抱える事例が生じています。 そこで、収集対象に粗大ごみを追加し、1回の回収につき5個まで、同一世帯で年度内2回、1回1万円を上限として市が費用負担を行います。							
事業の効果	本事業の実施により、ごみ出しが困難な世帯の負担軽減が図られるとともに、快適で安心して暮らすことができる生活環境の実現に寄与します。							
事業年度	令和 4 年度 〜 総事業費 5,750千円 (うちR 4 イ							
于木干区	令和8年度	安と		70 1 1	(3,450千円)			

事業番号	7							
事業名	春日温泉	施設運営適正	化整備事業	*	担当課	観光課		
事業の内容	ける貴重が コストの ^は ます。 そこで、 野に検討し 図ります。	そこで、春日温泉の公共施設の在り方について、施設の民間活用や用途変更等も視 に検討し、もちづき荘を中心とした各施設のリニューアル及び施設運営の適正化を						
事業の効果	本事業の実施により、温泉施設としての魅力をさらに高めるとともに、ポストコロナに向けた新たな観光拠点としての在り方を確立し、利用者の増加及び地域の活性化を図ります。							
事業年度	令和	4年度~	総事業費	165.6	510千円	(うちR4~6年度)		
于未十区	令和6年度	心学术具	403,0	, 10 1	(389,410千円)			

事業番号	8						
事業名	中央図書	館再整備事業	Ę	担当課	中央図書館		
事業の内容	佐久市立中央図書館は、建設から40年以上が経過し、施設や設備の老朽化が進んでおり、地域の知識や情報の拠点として求められる機能を十分に満たすことが難しい状況にあります。 そこで、新たな時代に対応した図書館とするため、他施設の複合化などを含めた検討を進め、再整備を行います。						
事業の効果	本事業の実施により、市民にとって親しみやすく、使いやすい図書館サービスの提供が図られます。						
事業年度	令和	4年度~	総事業費	995 2	272千円	(うちR 4~6年度)	
于术士区	令和	8年度	心于不具	7,75,2	- / / J	(47,617千円)	